

年 組 名前:

問1

国などが改正した浸水想定区域図によると、2日間で632ミリ以上の降雨があった場合、
にらさきし ちゆうしんぶ 斐崎市の中心部では「**①**以上」の浸水が
よそう 予想されています。

また、あなたの身長しんちようの「**②**約何倍やくなんばい以上」に
なるか計算けいさんしてください。

① 「 いじょう 以上

② 「約 ばい 倍

問2

「想定浸水深」を表示した看板は、市内の
どんな場所ばしよに設置せつちしますか。

3つ挙げてください。

-
-
-

問3

「想定浸水深」の看板には、ハザードマップとは違ったどんな効果こうかがあると思いますか。

-
-
-

斐崎市は市内97カ所の電柱やカーブミラーなどに、大雨などの災害時に浸水が予想される「想定浸水深」を表示した看板を設置する。地域住民への注意喚起や防災意識の向上につなげたい考え。

市は地区ごとのハザードマップを示したハンドブックを市民に配布しているが、普段からの注意喚起につなげようと看板の設置を計画。看板は

市は来年度以降も看板の設置場所を増やしていく予定。市総務課の担当者は「市は大きな河川に囲まれていて災害リスクが高い。普段から看板を目にすることで市民の防災意識向上につなげたい」と話している。

国と県が2019年度に改定した浸水想定区域図によると、市内では2日間で632ミリ以上の降雨があった場合、釜無川、御勅使川流域で浸水が想定されている（塩川は768ミリ以上）。斐崎高や斐崎小、JR斐崎駅などがある市中心部では3倍以上の浸水が予想されている。

縦40センチ、横30センチで、予想される浸水の深さを明記。人通りの多い市内中心部の電柱67カ所とカーブミラー20カ所のほか、避難所10カ所にはサイズの大きい看板を取り付ける。

想定浸水深 看板設置へ 斐崎市、97カ所に

(2021年6月12日付 山梨日日新聞 20面)